あなたの"したい"を応援します
OT NIIGATA
新潟県作業療法士会ニュース
朱鷺 TOKI
No. 29

情報を確実にお届けするために「会員専用メルマガ」登録のご案内

公益社団法人 新潟県作業療法士会 事務局長
山　倉　宏　美

皆さま、日頃より新潟県作業療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和７年４月より、当会では「会員専用メルマガ」の配信を開始いたしました。これは、令和６年度から定期便の減便を余儀なくされたことに伴い、研修会のご案内や委員会からのお知らせなど、会員の皆さまに必要な情報を確実にお届けするための新たな取り組みです。

これまで、公式LINEやホームページを通じて情報発信を行ってまいりましたが、メルマガには「会員限定」という大きな強みがあります。研修案内や重要なお知らせなど、会員の皆さまだけにお届けする情報を、適切に管理しながら確実に届けることができる点が、大きな利点です。

なお、公式LINEとメルマガには、それぞれ異なる特徴があります。LINEは研修案内やお知らせを手軽に確認できる利便性があり、視覚的にもわかりやすく工夫されています。一方、メルマガは会員限定の情報を丁寧に届けることができ、より深い内容の共有に適しています。それぞれの良さを活かすためにも、ぜひ両方にご登録いただき、情報の受け取り口を広げていただければ幸いです。特にメルマガは、会員の皆さま全員にご登録いただくことで、県士会からの重要なお知らせを漏れなくお届けできるようになります。情報の行き違いや見落としを防ぐためにも、ぜひご登録をお願いいたします。

登録はとても簡単です。下記のQRコードを読み取り、登録フォームにアクセスしてください。「氏名」と「勤務先名」をご入力いただくだけで、登録は完了します。登録後は、月１～２回程度の頻度で、県士会からの最新情報がメールで届くようになります。

情報は、受け取ることで初めて「力」になります。そうした情報が一人ひとりのもとに届き、共有されていくことで、私たち作業療法士の実践は、地域や社会の中で、より豊かな広がりを持つものになっていくと感じています。皆さまのご登録を、心よりお待ちしております。

登録はこちらから…

公益社団法人　新潟県作業療法士会
「会員専用メルマガ」　➡➡➡➡➡➡

新潟県作業療法士会　設立 40 周年記念式典・祝賀会

@ ANA クラウンプラザホテル新潟

去る、令和７年９月21日、公益社団法人新潟県作業療法士会の設立40周年記念式典と祝賀会を盛大に執り行うことができました。

本式典には多くのご来賓ならびに会員の皆様にご臨席いただき、記念すべき節目の年を共に祝うことができましたこと、心より感謝申し上げます。

残念ながらご都合により参加が叶わなかった方もいらっしゃると思いますので、ここで式典と祝賀会の様子をお伝えさせていただきたいと思います。

公益社団法人　新潟県作業療法士会　設立40周年記念式典

来賓の皆様と県士会役員

会場の様子

会長挨拶

祝辞

新潟県福祉保健部長　中村 洋心 様

新潟市長　中原 八一 様

衆議院議員　斎藤 洋明 様

日本作業療法士協会 会長　山本 伸一 様

新潟県知事表彰

団体：公益社団法人 新潟県作業療法士会

個人：新潟県立中央病院　水越 裕之 氏

公益社団法人　新潟県作業療法士会　設立40周年記念祝賀会

乾杯：新潟県理学療法士会 会長　中山 裕子 様

余興①：動画
「新潟県作業療法士会のこれまでの歩み」

余興②：新潟医療福祉大学
よさこい部「舞桃会」

閉会の挨拶：新潟県言語聴覚士会
会長　佐藤 卓也 様

施設紹介のページ

厚生連　村上総合病院

井　上　美保子

当院は「酒、鮭、情けの村上」をキャッチコピーとした新潟県の一番北側に位置する村上市にあります。県北の基幹病院として、保健・医療・福祉の統合一体的な病院機能が展開されるよう取り組んでいます。また、県の災害拠点病院、救急指定病院として救急医療にも力を入れており、OT１名もDMAT隊員として活動しています。現在、リハビリテーション科スタッフはPT12名、OT６名、ST５名、事務員１名の計24名です。対象は小児から老年期までと幅広く、急性期から入浴動作への介入や、排尿ケア・認知症ケア・緩和ケアにもOTが積極的に介入し、患者様の有益を最優先にチーム医療に励んでいます。また、村上市内の他施設のOTとの横のつながりがあることも魅力の１つです。どの分野でもその方に合った作業に焦点を当て、病院理念である「診療を受ける皆様に生老病死のすべての局面で寄り添いながら、優しく質の高い医療を提供します。」を意識し、チームの一員として日々精進しています。

脳神経センター阿賀野病院

青　木　良　介

当院、「脳神経センター阿賀野病院」は昭和49年11月に「阿賀野病院」として設立され、従来からの地域医療のほか、パーキンソン病や脊髄小脳変性症などの、いわゆる「神経難病」の専門医療施設として発展し今日に至る、新潟平野を見下ろす五頭連峰の麓にある病院です。当院は、新潟県難病医療ネットワークの基幹協力病院に指定されており、脳神経内科専門医により、適切な専門的医療を提供しています。

周囲を緑に囲まれた風光明媚な地にあり、リハビリ室から眺望する山々の景色は四季の変化に富み、日替わりの絵画のようだと患者さんから好評を頂いています。時折、野生の猿などの動物も訪れます。昨今多くみられている野生の熊は近年訪れてはいないようです。

当院は、障害者施設等一般病棟44床、療養病棟93床からなり、リハビリテーション科のスタッフ理学療法士８名・作業療法士５名・言語聴覚士４名・リハビリ助手１名の計１８名で基本理念にある「私たちは、神経疾患とりわけ神経変性疾患患者さんに、的確で専門性の高い診断・治療・リハビリテーション・看護などを提供することにより、患者さんが安心して質の高い療養ができるように支援します。」を胸に、患者様の満足を第一に日々リハビリを行っています。

玄関用スロープ「ダンスロープエアー２」の紹介

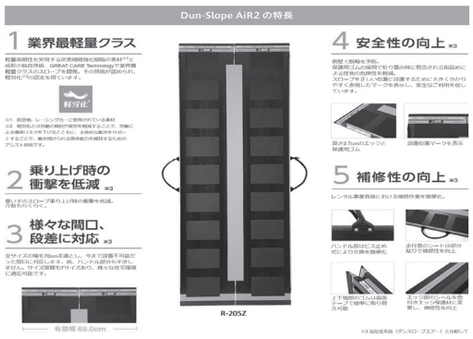
済生会三条病院　作業療法士　**榎　本　康　佑**

今回は、玄関用スロープ「ダンスロープエアー２」について紹介したいと思います。

これまで私自身が臨床場面に関わる中で玄関の出入りができないことに不安をもたれる方が多くいらっしゃると感じております。これまでもレンタルスロープや段差半減するように踏み台を置くこと・手すりの設置や段差解消といった住宅改修案などを提案させていただいてきました。今回の対象は主に車いすの方になりますがそんな中でも今回は私自身導入してよかったと感じている玄関用スロープ「ダンスロープエアー２」を紹介させていただきます。

ダンスロープエアー２は長さ85～285cm、幅69cm、重さ4.3～11.5kgとなっています。私自身が使用し一番良いと感じている点は軽さです。長さ285cmでも重さが11.5kgと軽量です。近年は老老介護をされているかたも増えてきており介助者に対する負担軽減ができる点はこの製品の優れた点と感じています。個人差もありますが80歳代の方でも使用できています。乗り上げ時の衝撃も低減されておりサービス先の職員さんでも安全に使用することができます。サイズが７種類販売されており傾斜角５～14度まで対応することができます。介護保険レンタル対象ですので気になる方はホームページや福祉用具事業所などでご確認いただければ幸いです。在宅で車いす利用される方も増えてきている中で家族介助での通院は一つの問題となってしまうことが多い印象を受けています。もちろんサービスを利用するという考えもありますが経済面に余裕なくサービス利用できない方もいると思います。様々な製品やその方にあった玄関の出入りの方法があると思いますのでその都度最適な方法を提案できるとよいと感じております。

《ホームページより商品についての説明画像》



今回紹介させていただいた福祉用具は私自身の見解が含まれています。使用者の身体機能面や環境面・経済面など様々な要素を踏まえ、担当療法士や医療相談員・ケアマネジャー等と相談する際のひとつの考えとして参考にして頂ければ幸いです。

令和7年度
第3回理事会　議事録

日時：令和７年９月27日（土）13：00～17：00
会場：新潟県作業療法士会 事務局（ハイブリッド）
【出席者】会場：四方、門脇、尾崎、小山、山中、嶋倉、山倉
Web：村山、青柳、上杉、片山、齋藤、佐藤、渋谷、知名、間宮、室橋（以上、理事17名）水越、二村（以上、監事２名）
欠席：石井、吉井（以上、理事２名）

Ⅰ．報告事項

１）会長報告（四方会長）　※一部抜粋

・６/17日 刑務所新規ケアプログラム会議
・６/21日 災害リハ研修会
・６/25日 新潟ブロック会議
・６/28日 第１回よんぱち会議
・６/29日 田中まさし氏の全国決起集会
・７/17日 自民党総務会長友好団体懇談会
・７/29日 田中まさし氏反省会に出席
・９/20日 地域ケア個別会議助言者育成研修
・９/27日 斎藤洋明衆議院議員政策フォーラム

２）理事報告　※一部抜粋

○災害対策委員会（齋藤理事）
新潟JRATのマニュアル９月の大規模災害シミュレーションについて等の報告。

○公開講座企画実行委員会（齋藤理事）
10/11日 に新潟ユニゾンプラザにて開催予定。

○地域包括ケアシステム推進委員会（片山理事）
認知症の人と家族の会に委員が参加、認知症カフェからの講演依頼２件あり。今年度の研修会予定や「認知症の日」の広報等についても報告。

○ICTサポート委員会（渋谷理事）
決済システム（イベントペイ）導入会議等の報告。来年開催の研修より試行する予定。

○こどもサポート委員会（室橋理事）
県内各教育委員会に、リーフレットと報告書を教育委員会に配布。その他学校訪問事業や５歳児健診の情報交換会についても報告。

○学術誌編集委員会（間宮理事）
アンケートを実施。９月いっぱいで締め切り予定。結果をまとめ報告していく。

○広報委員会（HP・LINE）（間宮理事）
高校生の職場体験の実績について報告。

○地域共生社会推進委員会（青柳理事）
次年度の茶の間の予算について、新潟市担当者からの返答なし。今後電話にて確認する。

○フレイル二次予防委員会（青柳理事）
７/22日 フレイル二次予防対策会議の報告会出席の報告。

○現職者共通委員会（知名理事）
８/24日 第１回研修会を実施済、２/15日 第２回の研修会を開催予定。

○スキルアップ研修委員会（知名理事）
10/19日 に生活行為をテーマに研修開催。

○現職者選択研修委員会（上杉理事）
11/30日 に精神領域の作業療法をテーマに研修会開催予定。

○臨床実習推進委員会（上杉理事）
12/14日 OJTをテーマに研修会を開催予定。講師は沖縄県おもと会の宇田薫先生で決定。

○生涯教育委員会（佐藤理事）
会員交流事業、生涯学修制度の説明会等の報告。

○学会運営委員会（門脇副会長）
第３回POS学会参加申し込み開始、演題の目標は10演題として締切を延長する予定。

○精神分野推進委員会（門脇副会長）
見学交流会と刑務所のケアプログラム派遣事業について報告。

○広報委員会（尾崎理事）
広報誌「朱鷺」とLINE配信、HP更新内容について報告。

○在宅ケアを考える会（小山理事）
新潟県在宅医療推進フォーラムで佐藤孝臣先生の基調講演を予定。

○新潟県リハビリ専門職協議会（山中理事）
12月に開催される第３回POS学会に向け、公文書の発送を順次行っている。

○福利厚生委員会（山中理事）
会員交流事業のオンラインサロン開催の報告。

○総会議事運営委員会（山中理事）

次年度の定期総会は、６/14日 燕三条地場産業振興センターで開催予定。会員の現地参加も可。定款の改定があるため、２/３以上の会員参加が必要。メルマガの登録を促進する必要あり。

○ケア協議会（村山副会長）

軽度認知症の支援についての研修会を開催予定。

○40周年記念事業（小山理事、山倉事局長）

記念誌は完成間近。記念事業の振り返りについては、石井副会長が取りまとめる。

○倫理委員会（山倉事務局長）

「かわらばん」の作成士会協会倫理連携担当者情報交換会について報告。

３）事務局報告（山倉事務局長）

事務局業務について報告。

４）財務報告（嶋倉理事）

８月時点での執行率は44%で、例年通りの数字。会費収入の納付率と未納率、ゆうちょダイレクトの使用について報告。

Ⅱ．協議事項　※一部抜粋

第１号議案　会員管理について（入会・退会・休会・復会）

会員管理について　⇒　提示した資料で承認。

第２号議案　規程改定について（定款、会費納入規程）

○定款：前回理事会で提示した内容より一部修正し改定案を作成するも、公益法人制度の改定もあるため継続審議となる。

○会費納入規定：前回理事会で提示した内容より一部修正し改定案を作成するも、定款と同様に継続審議となる。

第３号議案　決済システム導入について

研修会の参加費の決済については、「イベントペイ」を利用することに決定。利用料３.５％や手数料220円、マニュアルの作成と次年度事業計画策定に関する注意事項について共有。

第４号議案　令和８年度　新潟県作業療法士会事業計画（骨子）について　※一部抜粋

・次年度は新潟県で全国学会が開催されるため、通常の県学会ではなく３ブロックでの学会を計画。ブロック学会の参加費は3000円を予定。

・教育部では新潟県の独自の教育システムの構築のため、県士会HP会員専用ページでのオンデマンド配信を試験的に導入予定。

・広報部では引き続き職場体験や新人OTのインタビュー動画を継続、学生会員や対象者参加のフリマも検討する。人材バンクの検討も続ける。

・事業部では通常学級のモデル事業（５～10回ほど）として「教員支援」よりまずは「子ども支援」として作業療法士の普及を啓発。

・法人会計では広報誌のデジタル化で予算削減を目指す。メルマガの登録も促進していく。

・予算案について紙面にて提示。資料参照

・研修会の参加費について、会員と非会員の参加費の差別化を図ることで会員数の増加を目指す。

⇒　提示された骨子、予算案をもとに各委員会で事業計画・予算案を作成。11/25日 締め切り、担当理事から事務局に提出。

第５号議案　日当支払いについて

これまで使用していた日当の支払いに関する基準を見直す。　⇒　提示した資料で承認。

第６号議案　事務員給与について

10月からの最低賃金引き上げに伴い、事務員給与を見直す。　⇒　提示した資料で承認。

第７号議案　映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」新潟県上映会について

・髙橋直揮県議会議員より依頼あり。３士会、リハ協議会に、後援と呼びかけ人に加わってほしいとのこと。　⇒　承認。

以上

SAKAImed
急性期からの
ハンドセラピィを
お手伝いします。
＊スプリント＊
酒井医療株式会社
新潟営業所
Tel：025-278-4777
www.sakaimed.co.jp

より良い医療･福祉をコーディネートし
地域社会に貢献する
YUKYUDO
株式会社 悠久堂医科器械店
SINCE 1957. MEDICAL EQUIPMENT COMPANY
https://www.i-yukyudo.co.jp

各種車椅子・座位保持装置・ベッド
・コミュニケーションエイド・福祉機器
・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修
㈱ G・T・B
（オーエックス新越）
〒956-0002
新潟県新潟市秋葉区市之瀬 349-2
TEL　0250-25-2626　FAX　0250-25-7710
https://www.gtb-niigata.jp/

義肢・装具・介護レンタル
ご相談ご用命は弊社にお任せ下さい。
社団法人　日本義肢協会登録・中部１２５号
㈱田村義肢製作所
〒950-1151　新潟市中央区湖南21番地11
TEL　025　281-0303
FAX　025　281-0339

LUNA CAST
ルナキャスト®
熱可塑性ギプス包帯
硬化後も再成形できる！
手軽で便利な現場の味方
■ 70℃以上のお湯で軟化し、素手で使用可能
■ 硬化後の補強も簡単
■ フィット性に優れている
やさしい目で健康を見つめる…
イクツキ株式会社

新潟県作業療法士会事務局

〒950-0872
新潟市東区牡丹山３丁目１番11号 三森ビル301号
<TEL> 025-279-2083　<FAX> 025-384-0018
<E-mail> ot-niigata.toki4721@helen.ocn.ne.jp

No.29　2025年11月27日発行

発行責任者：四　方　秀　人
編集責任者：尾　﨑　　生
発　　行：公益社団法人新潟県作業療法士会広報部
〒950-0983 新潟市中央区神道寺2-5-1
総合リハビリテーションみどり病院
印　　刷：株式会社 タ カ ヨ シ

第3回
新潟県リハビリテーション専門職学術大会

リハビリ３職種の協働が生み出す化学反応
ー予防・増進・支援ー

プログラム

特別講演　内山 量史先生　（一社）日本言語聴覚士協会　会長

大会記念シンポジウム　県民の健康延伸、介護予防に向けたリハビリテーション
～通いの場のマニュアル改訂版を通して～

大会長基調講演　**3職種共通セミナー**　**一般演題 等**

2025年12月20日（土）- 21日（日）

朱鷺メッセ　新潟コンベンションセンター

大会長
佐藤 卓也　（一社）新潟県言語聴覚士会会長/新潟医療福祉大学

主催：新潟県リハビリテーション専門職協議会
共催：公益社団法人 新潟県理学療法士会
　　公益社団法人 新潟県作業療法士会
　　一般社団法人 新潟県言語聴覚士会

学術大会お問い合わせ

新潟県リハビリテーション専門職学術大会事務局　（一社）新潟県言語聴覚士会事務局内
〒950-0155　新潟県新潟市江南区泉町1-2-30
医療法人社団　こんの脳神経クリニック　リハビリテーション科
mail：ngtstjimu@gmail.com